

事後評価に対する意見

滋賀県公共事業評価監視委員会

番号	計画名	福井と滋賀を結ぶ旧街道を軸とする福井滋賀交流圏域における広域観光活性化計画	事業主体	滋賀県
			施行箇所	県下全域

(意見)

○事業の進捗状況について

完了目標10事業に対して、9事業が完了したことを確認した。

○事業効果の発現状況について

狭隘区間および線形不良箇所の解消や散水融雪設備修繕、雪崩対策工により、地域の安全性が高まり、拠点施設を結ぶ周遊ルートのアクセス性が向上し、観光客の利便性の向上につながっていること、また、舗装修繕によって走行快適性が向上したことを確認した。

○評価指標の目標値の実現状況

福井県（丹南、嶺南地域）と滋賀県（湖北・湖西地域）における観光客数については、最終目標値1,705万人に対し、平成30年度末時点で1,645万人であることを確認した。

滋賀県（湖北・湖西地域）における観光客数については、最終目標値1,172万人に対し、平成30年度末時点で1,080万人であることを確認した。

なお、拠点施設（己高閣・世代閣、鶏足寺、ウッディパル余呉）をみると、観光客数は整備前後で増加している。

○主要事業の実現状況について

国道303号 音羽工区について、106mの区間を工事中であることを確認した。
音羽工区全体の費用便益比は1.2、残事業に対する費用便益比は3.3であることを確認した。